

工 事 監 督 必 携

平成 29 年 3 月

農林水産省農村振興局整備部
設計課施工企画調整室

序

国が行う工事又は製造等の契約に係る監督は、会計法、予算決算及び会計令、契約事務取扱規則及び各地方農政局が制定している請負工事等監督要領等に基づき実施されてきたところですが、昨今、公共工事の入札及び契約の適正化や品質の確保をより一層図るための施策がとられ、発注者側もこれに応じた様々な取り組みを行っております。

農業農村整備事業では、平成 12 年 11 月に公布された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、公共工事の透明性の確保、公正な競争の促進、適正な施工の確保、不正行為の排除に対する取り組みを進めてきており、工事の監督及び検査並びに工事中及び完成時の施工状況の確認及び評価については、その事務を適切に実施することとしております。

また、工事中の事故や手抜き工事の発生、下請業者や労働者へのしわ寄せ等による公共工事の品質低下に関する懸念が顕著となったことから、平成 17 年 4 月の「公共工事の品質確保の促進に関する法律」等により、公共工事の品質が確保されるよう、監督及び検査並びに適正かつ能率的な施工を確保するとともに工事に関する技術水準の向上に対する取り組みを強化し、工事施工中に行う施工段階確認及び技術検査を導入し、平成 18 年 4 月には、主任監督員の上に総括監督員を導入し監督体制の強化を図ってきたところであります。

この度、これらの取り組みとの整合を図るとともに、工事請負契約履行のより一層の適正化及び効率化を図るため、従来から活用されてきた「工事監督必携」の内容の充実を図ることとしました。

本書が農業農村整備事業の工事に携わる実務担当者をはじめ多くの方々の手引き書として広く活用されることにより、事業の適正な執行に寄与することを期待いたします。

平成 29 年 3 月

農林水産省農村振興局整備部

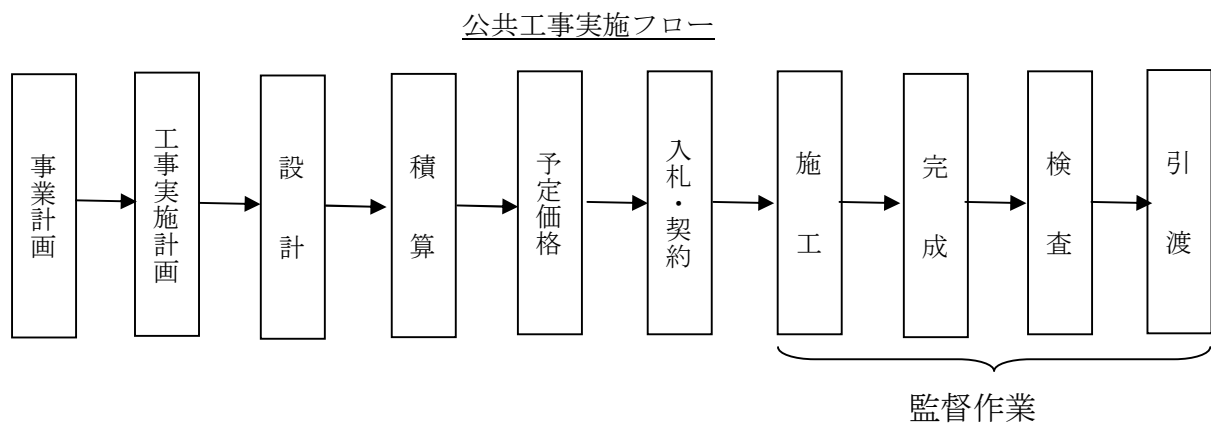
設 計 課 施 工 企 画 調 整 室

監督とは

農林水産省では、我が国の食糧、農業、農村を取り巻く今日状況踏まえ、国民に安全・安心な食を提供すること、力強い農業を実現すること、農村の暮らしをよりよく整えること、農業・農村の多面的機能の発揮に貢献することを目的に農業農村整備を実施しています。

この農業農村整備では、農業用水の確保や農地の保全のために、ダム、頭首工、貯水池、水路、用排水機場、道路などの建設を実施しており、建設されるこれらの施設は、公共工事として民間企業に発注し、工事完成後に目的物を受け取る手法をとっており、監督は、その工事が適正に実施され、品質の良い構造物を受け取るために重要な使命を負っています。

公共工事の実施は次のフローのとおりとなっており、監督の作業はこの中の「施工」から「引渡」までになります。



発注された工事の実施は、受注者が工事請負契約書のほか、設計図書等に基づいて行うため、これらと建設される目的物との整合や、受注者が工程・品質・出来形の管理及び安全管理を適切に実施し、契約で決められた条件に適合するように監督します。

また、工事は、発注者が施工方法等を指定する場合を除き受注者の自主施工を原則としています。完成時に不可視となる部分、施工の過程において適否を確認する必要がある場合などは、その都度「立会」、「確認」を実施し、内容によっては、「検査」や「協議」が必要になってきます。

監督職員は、会計法、予算決算及び会計令等に基づき監督を行う責任があり、工事を適正かつ円滑に実施するために重要な使命を負っています。

この監督必携には、その任務を全うするために必要な監督の心構えや承知しておかなければならない内容を分かり易く整理していますので、監督を行う際には、是非参考にしてください。

工事監督必携

目 次

第1編 工事監督・検査の概要 ～監督・検査作業と法令の関係～

1. 監督・検査の概要	2
2. 監督・検査の体系	2
1) 会計法に基づく監督・検査	2
・ 会計法	5
・ 予算決算及び会計令（抄）	5
・ 契約事務取扱規則	6
・ 農林水産省会計事務取扱規程	7
・ 地方農政局会計事務取扱細則の模範例	7
・ 工事の請負契約に係る契約書	7
・ 工事請負契約に関する質疑応答集	9
・ 土木工事共通仕様書	10
・ 予算執行職員等の責任に関する法律	27
・ 予算執行職員等の責任に関する法律の解釈	27
・ 地方農政局の請負工事等監督要領模範例	28
2) 公共工事の入札及び契約の適正化及び品質確保促進に基づく監督・検査	35
①公共工事の適正な施工を確保するための取組	35
・ 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律	36
・ 公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針	38
・ 工事現場等における施工体制の点検要領	40
・ 施工体制審査・点検マニュアル	41
②公共工事の品質を確保するための取組	50
・ 公共工事の品質確保の促進に関する法律	51
・ 公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針	53
・ 農業農村整備事業工事等の今後の取組方針	53
・ 地方農政局中間技術検査実施要領（標準例）	54
・ 中間技術検査実施細則（標準例）	55
・ 施工段階における確認マニュアル	58
・ 工事監督におけるワンデーレスポンスの手引き	74
・ 工事の施工効率向上対策	75
3. 工事監督の業務内容	76

4. 農業農村整備事業等における直轄工事の検査の種類	84
・ 地方農政局請負契約等検査要領模範例	86
・ 土木工事検査技術基準（標準例）	90

第2編 共通編 ～各工事共通の監督内容～

第1章 総則	94
第2章 材料	99
第3章 施工共通事項	105
第1節 一般事項	106
第2節 土工	113
第3節 基礎工	117
第4節 石・ブロック積（張）工	131
第5節 コンクリート工	135
第6節 コンクリート擁壁工	157
第7節 法面工	161
第8節 一般舗装工	165
第9節 安全施設工	179
第10節 地盤改良工	185
第11節 防食対策工	195
第12節 耕地復旧工	199
第13節 水路復旧工	203
第14節 道路復旧工	207
第15節 構造物撤去工	211
第16節 仮設工	215

第3編 工事別編 ～工事別の監督内容～

第1章 ほ場整備工事	232
第2章 農用地造成工事	238
第3章 農道工事	244
第4章 水路トンネル工事	250
第5章 水路工事	262
第6章 河川及び排水路工事	270
第7章 管水路工事	276
第8章 畑かん施設工事	284
第9章 フィルダム工事	288
第10章 コンクリートダム工事	314

第11章	橋梁工事	332
第12章	頭首工工事	372
第13章	用排水機場工事	384
第14章	地すべり防止工事	398
第15章	P Cタンク工事	410
第16章	ため池改修工事	420
第17章	推進工事	426
第18章	シールド工事	432
第19章	更新工事	438

第4編 工事現場チェックポイント37 ～ 良質構造物の建設へ向けて ～

1. 工事監督はなぜ必要？	453
2. 監督の心構えは？	454
3. 監督の心得は？	455
4. 工事円滑化会議・施工計画打合せのときは？	456
5. 地元対応に当たって注意する点は？	457
6. 材料検査の立会を頼まれたら？	458
7. 仮設工事のチェックポイントはどこ？	459
8. 土工事のチェックポイントはどこ？	460
9. 鉄筋組立の検査立会を頼まれたら？	461
10. 型枠検査の立会を頼まれたら？	462
11. コンクリート工事のポイントはここだ！	463
12. 基礎工の注意点は？	465
13. 現場打ちコンクリート水路工のチェックポイントはここだ！	466
14. 管布設の施工のポイントはここ！	467
15. トンネル工事の監督のポイントはどこ？	468
16. 道路工の監督心得は？	469
17. 工事記録写真の撮り方ノウハウはこれ！	470
18. 農地造成工事はここがポイント！	471
19. ほ場整備はここが大事！	472
20. コンクリートブロック積工の注意点はここ！	473
21. のり面保護工の現場監督に行ったら？（モルタル吹付工の場合）	474
22. のり面保護工の現場監督に行ったら？（植生工）	475
23. 河川敷内において工事を実施する場合のチェックポイントは？	476
24. コンクリート二次製品水路の監督のポイントはここだ！	477
25. 安全対策については万全を期そう！	478

26. 労働災害が発生してしまったら！	479
27. 施工管理とは？	480
28. 契約変更（設計変更）の必要が生じたら？	482
29. 災害にはどう対応する？	483
30. 工事検査を受けるときの心得は？	484
31. 通水テストに当たっての心得は？	485
32. 建設副産物の取扱いはどうするのか？	486
33. 建設副産物の再資源化の手続きは？	487
34. 更新工事（開水路）はここがポイント！	488
35. 管更生工法の注意点は？	489
36. トンネル工事等で粉じんが発生する現場での注意事項は？	490
37. 石綿含有製品の除去・解体工事に係る対策は？	491

第5編 参考資料編

参考－1 土の基本的事項	493
参考－2 土の締固め管理	499
参考－3 土質とN値	505
参考－4 切土のり面勾配	506
参考－5 特殊土壌地帯における調査、設計及び施工に関わる技術的留意点	508
参考－6 ずい道等建設工事における粉じん対策に関するガイドライン	520